

城陽市立古川小学校
 学校だより
 12月号
 平成23年(2011年)12月1日

1 : 29 : 300の危険

校長 横須賀 和男

昨年10月、ある建物の解体工事現場のそばを自転車で通りかかった一人の女子高生が、突然倒れてきた壁の下敷きになって死亡するという痛ましい事故が起こり、このことはニュース等で大きく報じられました。この事故では、壁をワイヤーで牽引せずに解体作業を行うなど、現場の日常的な慣れや気の緩み、また安易な判断による安全対策の不備が問われました。

恐らくこの女子高生があと5秒早いか遅かったら、際どいところで助かっていたに違いありません。生死の境目はまさに偶然の仕業であり、時刻と位置(場所)の交差する点にあります。

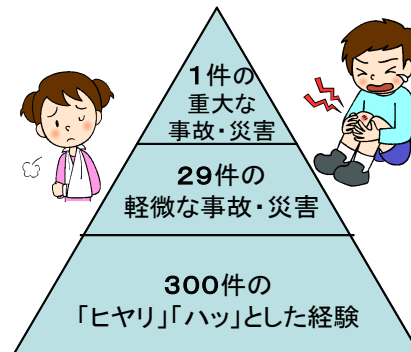
この事故に限らず、思いもよらない時に偶発的に起こる事象は数え切れないほどあります。しかし、その沢山ある偶発的事象の中のたった一つが私達に害を及ぼした時(時刻と位置が一致した時)、私達はその事象を「事故や災害」と言い、害がなければ気づかなかったり、「ヒヤリとした」「ああ、びっくりした」の一言で終わらせてしまうのです。

右の図は、「ハインリッヒの法則」と言われるものを図式化したものです。

この法則は、1件の重大事故・災害が起きる背景には、29件の軽微な事故・災害があり、さらにその裏には300件の「ヒヤリ」「ハッ」とした経験があると言うのです。

今から70数年前、アメリカの保険会社に勤めていたハインリッヒ氏は、会社に寄せられる膨大な労働事故・災害の被害の程度や頻度等を分析しました。その結果、事故・災害の発生確率を数値化して表すことに成功したのです。

実際、この1 : 29 : 300の発生比率を裏付ける事故がわが国でも起こりました。



平成17年4月、JR西日本の福知山線で発生した脱線事故の後には、同社の管理体制や過密ダイヤなど様々な課題が明るみに出ました。また、その事故が起こるまでには、停車駅を停車せずに通過したり、短距離のオーバーラン等の案件が20数件発生していたこと、さらには「事故の芽」になり得るカーブでのスピードオーバーや連絡の不徹底等の小さな要因が300件以上報告されたそうです。

壁の倒壊事故やJR西日本の事故は、日常の気の緩みや軽微なミス積み重ねの結果だとも言え、私達一人一人が教訓にしなければならないことです。

今、学校現場でも危機管理体制の充実が強く求められています。学校の危機は事故や災害のみに留まりません。いじめや不登校、伝染病や食中毒、また個人情報の漏洩や凶悪犯の侵入など様々な事象があります。そして、その中には学校だけでは防げないことも沢山あります。

1件の重大な事故・災害を防ぐためには、地域ぐるみで取り組み、学校と保護者・地域が小さな課題であっても情報を共有することが必要です。様々な角度から学校を見ていただくとともに、学校の安全確保に向けて皆様のご理解ご協力をお願いします。

12月行事予定

1	木	おはようさんデー、人権集会 体測 (1・2・3年)	19	月	③④しめ縄作り (5年) 個別懇談
			20	火	個別懇談
2	金	①～③古川まつり	21	水	個別懇談、給食終了
3	土	北城中新入生学校説明会 PTA親のための応援塾	22	木	終業式、大掃除、たんぽぽ学級もちつき
6	火	⑥委員会 体測 (4・5・6年、たんぽぽ) PTA本部役員会	1月の主な予定 1/10 (火) 始業式 大掃除		
7	水	⑤通学班会、消防署訪問 (4年)	1/11 (水) 給食開始 生活点検 (~24)		
8	木	給食交流会 (1・2年)	1/13 (金) 書き初め展 (~16)		
9	金	福祉体験 (6年)	1/13 (金) 授業参観 (2・3校時)		
13	火	1:45～学校保健会 3:30～ 4:30制服採寸 (6年)	1/19 (木) 教育相談日 1/27 (金) 入学説明会・半日入学		

入賞おめでとう

城陽市小学校駅伝大会 (5、6年)

11月5日(土)、城陽市総合運動公園で行われた城陽市小学校駅伝大会において、6年、5年生が力強い走りを見せてくれました。

6年Dチーム → 36分26秒 (第4位) (長尾さん、藤田くん、小堀さん、加藤くん、堤さん、坪倉くん)

6年Eチーム → 38分59秒 (第13位) (奥谷さん、角田くん、坂岡さん、佐々木くん、辻村さん、曾我くん)

5年Aチーム → 38分44秒 (第3位) (三木さん、藤田くん、切幡さん、古井くん、萩野さん、齋藤くん)

5年Bチーム → 42分34秒 (第20位) (大谷さん、坂岡くん、古賀さん、新田くん、西川路さん、九重くん)

5年Cチーム → 44分30秒 (第21位) (山本さん、橋本晃一くん、木村さん、西山くん、後藤さん、橋本幸十くん)

また、持久走の部にも6年生の有田くん(第1位)、朝子くん(第2位)、長谷川蓮くん(第3位)、澤田くん(第4位)、5年生の松本くん(第4位)、鍛冶村くん(第7位)、青木くん(第8位)、吉田くん(第10位)、連さん(第12位)が出場しました。

※6年Dチームの長尾さんが、区間賞入賞を果たしてくれました。

人権について考えよう ～人権週間の取組～

毎年12月10日は「世界人権デー」です。本校でも11月24日から「人権週間」の取組が始まりました。各学級で生活についてのアンケートをとり、これまでの日常生活を振り返って話し合ったり、明るく楽しい学級生活が送れるように、身近な問題について話し合ったりします。その話し合いを通して自分のこと友だちのことを見つめ直し、これからどうしたらよいかを考えさせていきます。その後、考えたことを実践につなげていく取組を行っていきます。今年度も「相手のことを考えた言葉や行い」について考えさせていきます。

楽しかったPTA祭

11月3日(木)、第38回PTA祭が行われました。9時30分からの「オープニング」では、〇×クイズが行なわれ、とても盛り上がりました。10時からの「遊びのコーナー」では体育館やコーナー場所となった教室から子ども達の楽しい笑い声が響きました。古川っ子にとってとても楽しい行事になりました。準備から当日の運営まで様々な方々にお世話になっております。ありがとうございました。

P T A祭風景



不審者対応避難訓練 (11/2・水)

城陽警察署より来校いただき、不審者対応の避難訓練を実施しました。警察官が不審者役をし、校内に侵入したという設定で訓練し、その後、体育館でお話を聞かせていただきました。



北城陽中学校陸上部と合同練習

城陽市小学校駅伝大会に向けての練習に、北城陽中学校の陸上部が本校に来校し、合同練習を数回実施しました。顧問の竹田先生よりご指導いただき、先輩たちに必死について走りました。



持久走大会 (11/25・金)

寒い1日でしたが、青空の下、寒さに負けず一生懸命走りました。保護者の皆様のたくさんの応援ありがとうございました。

